

企業の一体感を実現させる 大スパンのワンルーム

キミカ 千葉プラント本館

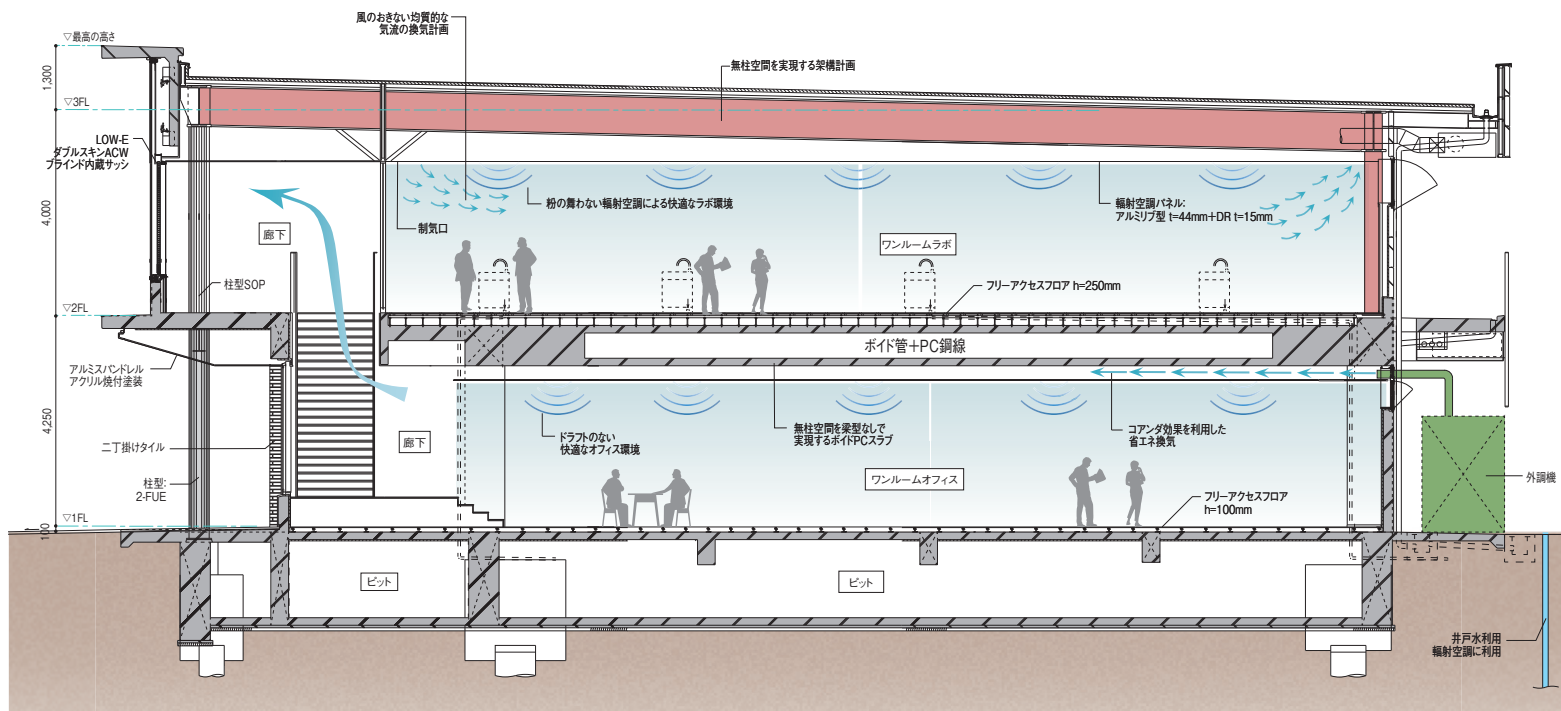
所在地：千葉県富津市
竣工：2022年

海

藻から精製される「アルギン酸」の国内トップシェア企業。SDGsをはじめ数々の環境関係の受賞企業でもあるキミカの本館建設事業。社員とのワークショップを通じ「KIMICA One World」をコンセプトにワンルーム空間を創出した。1階はオフィス、2階は医薬品関係の諸室もあるオープンラボ。それぞれに18m、24mの無柱空間。特に2階のオープンラボは、ガラスパーティションを多用、どこからでも屋外の景色が見通せるストレスフリーなラボ。天井放射空調システムとコアンダ効果の外調機システムの組み合わせで、エネルギー消費も削減している。外観は、端正な佇まいで地域の景観にも配慮している。



上：ワンルームラボ。24×70mの無柱空間により、研究テーマに応じて実験室レイアウトを柔軟に可変できる構造計画としている。左下：1階ワンルームオフィス。天井の放射空調により均一な温湿度環境を実現。右下：東側全景。建物前面の緑地は、アルギン酸を抽出した後に残る「海藻残渣」を肥料として利用している。



断面 縮尺1/200

本誌面のコピー・複製・転載を禁ずる
誌面データ提供：株式会社新建築社
初出：新建築2023年1月別冊「類設計室創立50周年 本原から未来をつくる」